

平成 18 年度

# 決 算 報 告 書

第3期事業年度

自 平成18年 4月 1日

至 平成19年 3月31日

国立大学法人香川大学

## 平成18年度 決算報告書

国立大学法人香川大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,850	10,850	0	
施設整備費補助金	947	995	48	(注1)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	16	77	61	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	57	57	0	
自己収入	14,545	15,452	907	
授業料、入学料及び検定料収入	3,979	3,942	△ 37	(注2)
附属病院収入	10,430	11,326	896	(注3)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	136	184	48	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,267	1,845	578	(注4)
長期借入金	429	429	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	44	0	△ 44	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	798	404	△ 394	
計	28,953	30,109	1,156	
支出				
業務費	21,060	20,456	△ 604	(注5)
教育研究経費	11,298	10,046	△ 1,252	
診療経費	9,762	10,410	648	
一般管理費	3,783	3,609	△ 174	(注6)
施設整備費	1,433	1,481	48	(注7)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	16	77	61	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,267	1,823	556	(注8)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	1,394	1,392	△ 2	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	28,953	28,838	△ 115	
収入-支出	0	1,271	1,271	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、平成18年度補正予算により、予算金額に比して決算金額が48百万円多額となっています。
- (注2) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者の減少、入学者の減少等により、予算金額に比して決算金額が37百万円少額となっています。
- (注3) 附属病院収入については、患者数の増加等により予算金額に比して決算金額が896百万円多額となっています。
- (注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国の各組織、特殊法人及び民間からの受託研究の獲得に努めたことや、予算段階では予定していなかった寄附金収入により予算金額に比して決算金額が578百万円多額となっています。
- (注5) 業務費については、退職手当が予算金額に比して決算金額が211百万円少額となっています。また、経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が393百万円少額となっています。
- (注6) 一般管理費については、退職手当が予算金額に比して決算金額が127百万円少額となっています。また、経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が47百万円少額となっています。
- (注7) 注1に示した理由により、予算金額に比して決算金額が48百万円多額となっています。
- (注8) 注4に示した理由により、予算金額に比して決算金額が556百万円多額となっています。